

《園での取り組み》 24のアクションから、取り組む内容(番号)と具体的な取り組みを記載する。

カテゴリー		園での取り組み (具体的なアクション内容・それを実現するための具体的な方法・手段)	年度末達成度 (◎・○・△・×)	備考
I 子どもの育ちを保障します	幼保連携型認定こども園教育・保育要領、保育所保育指針等に基づき、福井の豊かな環境を生かした質の高い乳幼児の教育・保育を提供します	(1) 質の高い保育を目指し、絵本や読み聞かせの研究を深め実践につなげる。	(1) ◎	園内研修やミニ公開保育(みあいっこ研修)を実施し、保育力の向上につなげることができた。
		(2) 保護者アンケートや保育士の自己評価を行い、保育の質の向上を図る。	(2) ◎	
		(3) 保育カウンセラーや専門機関と連携しながら、子ども一人一人の発達やニーズに応じた支援を行う。	(3) ◎	専門機関と定期的に連携を取りながら、情報共有を行い、一人一人に合った支援を行うことができた。
		(4) 食物アレルギー児への対応について定期的に職員間で確認し、安心・安全な園生活を目指す。	(4) ◎	
	保育者等の専門性及び資質の向上を図ります	(5) みあいっこ研修を行い、知識及び専門技術の向上を目指す。	(5) ○	ミニ公開保育など機会を見つけ、みあいっこ研修を行ったが、全職員が参加できなかったため、来年度は全職員が参加できるようにしたい。
		(6) 施設長の責務を明らかにし、園長研修会などに参加し、専門性の向上に努める。	(6) ◎	
		(7) 保育の専門性を高めるため、積極的に研修に取り組みやすい環境を作る。	(7) ◎	リモートでの研修会は、なるべく多くの職員が参加できるような体制を作り、参加することができた。
II 子育てライフを支援します	認定こども園、保育所等を利用する保護者への支援の充実を図ります	(8) クラス懇談や個別面談を実施し、個々の家庭に寄り添った支援を行う。	(8) ◎	
		(9) 気になる子の個別計画に基づき、懇談など家庭と連携を取りながら、子育て支援を行う。	(9) ◎	
	地域子育て家庭への支援の充実を図ります	(10) 園開放のチラシの配布を行い、遊びの場の提供と共に育児相談を実施し、子育て支援を行う。	(10) ◎	チラシに園開放の活動を載せることで、地域に情報発信することができたため、利用者が増えた。
		(11) 一時預かりの受け入れを実施し、地域の子育て支援を行っていく。	(11) ○	受け入れが難しい0, 1歳児の利用希望には、対応が難しかった。
		(12) 園開放や公民館との連携の中で、保育相談や具体的な子育ての援助について学び、家庭へ発信する。	(12) ◎	
III 多様な連携と協働を進めます	子育て・子育て支援のネットワークの中で認定こども園、保育所等の役割を發揮します	(13) 地域・社会の子育て支援のネットワークを活用し、家庭での育児不安の軽減を目指す。	(13) ◎	
		(14) 地区の子育て支援に関する会議等に参加し、情報共有を行う。	(14) ○	
		(15) 子どもの継続した支援を目指し、各学校や専門機関と連携する。	(15) ◎	
		(16) 園だよりやほっと通信、玄関掲示を利用して保育園の取り組みや子育ての情報発信を行う。	(16) ◎	玄関にほっと通信コーナーやドキュメンテーションを掲示し、来園者への情報発信を行った。
	地域の教育・保育機能を強化します	(17) 地区の公民館や児童館と連携し、地域の交流や子育て支援の体制を整える。	(17) ○	地域の未入園児や小学生が絵本のワークショップに参加し、絵本の読み聞かせについて知ってもらえる機会が持てた。
IV 子育て文化を育みます	子育てへの関心を高めます	(18) 園行事、園開放を通して園での取り組みや、子どもの発達を伝え、子育てに関心が広がるようにする。	(18) ◎	
		(19) 地区の公民館と連携し、地域に園開放等の子育て支援の情報発信を行う。	(19) ○	
	子育て文化につながる活動を広げます	(20) 地域の民生委員等と連携し、地域で見守る子育て支援を広める。	(20) ○	
		(21) 地区の公民館と連携し、ほっと通信や園だより等を掲示してもらい、活動内容についての情報発信を行う。	(21) ○	ほっと通信や園だよりなどを掲示してもらったことで、地域の方の園行事への参加が増えた。
V 安心して子どもを 生み育てる支援づくりを進めます	子ども・子育て関連3法に基づくこれからの乳幼児の教育・保育について研究を進めます	(22) 保育園の役割・機能について研修に参加し、研究を行う。	(22) ○	
		(23) 園での研修の成果を福井市保育研究合同発表会等で、発信、意見交換を行い実践に活かす。	(23) ○	
	社会連帯による子育て支援の仕組みづくりを進めます	(24) アクションプログラムに基づいた活動計画案を作成し、実施する。	(24) ○	

《達成度》 ◎：当初計画していた目標を大きく上回り、優れた成果を上げた。 ○：計画どおりに取り組み、概ね目標を達成することができた。 △：不足する部分や問題があった。 ×：目標を達成することができなかった。

《備考》 達成度についての特記事項や次年度に引き継ぎたいことなどを記載する。